

平成 27 年度 第 2 回花巻市文化財保護審議会

(記録)

日時：平成 28 年 2 月 17 日(水) 午後 2 時～3 時 30 分
会場：花巻市役所 石鳥谷総合支所 1 階 委員会室

----- 次 第 -----

- 1 開 会
- 2 教育長あいさつ
- 3 会長あいさつ
- 4 協議
(1) 平成 27 年度文化財関係事業報告について
- 5 協議
(1) 「清水寺嘉永 3 年算額・清水寺明治 25 年算額」の花巻市指定文化財の指定について
(2) 「東光寺慶応 2 年算額」の花巻市指定文化財の指定について
(3) 「上諏訪のキタゴヨウ」の花巻市指定文化財の指定について
- 6 その他
- 7 閉 会

会議の内容（概要）は、以下の通り

- ・委員 11 名中 8 名出席
(花巻市文化財保護審議会条例第 4 条第 2 項により会議は成立)
- ・配布資料確認

1 開 会 14:00 進行：酒井補佐

2 教育長あいさつ

お忙しいところ委員のみなさまには出席していただき感謝します。日頃よりそれぞれの分野において協力いただき、ありがとうございます。本審議会の資料を事前に送付できず申し訳ありません。2 月 11 日に埋蔵文化財の報告会を実施しましたが、130 名以上の方の参加がありました。改めて文化財に対する関心の高さを感じます。また 2 月 14 日には市郷土芸能保存協議会の研修会が開催され、中嶋委員に講演をいただいたところですが、郷土芸能の保存継承に携わる各団体の方々が 80 名ほど参加され勉強する機会がありました。市民生活の中で文化財の果たす役割が非常に大きく、市民の関心はもとより、懸賞に励んでおられる方の熱意が大きいことを感じ、市文化財行政

もより一層文化財保護活用に取り組まなければならないと感じました。また、学校教育においても地域の文化、良さについて学ぼうと取り組んでいます。また不足する部分があり、審議委員の協力をいただき、深めていかなければと感じます。本日は、今年度の文化財関係事業に関してのご報告をして、市指定文化財の指定について協議いただき答申をいただくこと、併せて、防空監視哨跡・新興製作所跡地の今後の作業等について報告いたします。ご意見を賜りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

3 会長あいさつ

本日はお忙しいなか参集いただきありがとうございます。本日の会議は、27年度の文化財課事業報告と指定文化財についての協議、その他となっております。今年度の最後の会議となりますので、忌憚のないご意見等を出していただければと思います。

以後の進行は、菊池会長へ移行

4 報告

(1) 平成27年度文化財関係事業報告について
事務局より報告

一般文化財関係 大内係長
(文化財保護事業・文化財活用事業文化財調査事業・民俗芸能伝承支援事業)
埋蔵文化財関係 村田係長
(埋蔵文化財保護活用事業・総合文化財センター事業・南部たばこ資料館)

質問

阿部委員：花輪堤花ショウブ群落ですが、専門ではないのですが、報告書の関係で現地を訪ねることがあり感じたことです。花輪堤の水は豊沢ダムから流入はないのでしょうか。

中村委員：豊沢ダムからかどうかは把握していませんが、水路からの水の流入はあるはずです。

阿部委員：周辺の草刈りをしているようですが、花ショウブには水分も必要(湿地状態な程度)なので、堤の中に常に水がないと育たないのではないかと思います。

千葉課長：地元の四季会にお願いして指定地周辺の草刈り業務をしてもらっています。指定地内は入らないでいますが、それ以外は四季会に対応してもらっています。また、春先の審議会でもドロの木が大きくなっていたのでこれを伐採しました。

阿部委員：周辺環境の整備、ドロの木の伐採も必要ですが、やはり指定地内の水不足が心配されます。湿地状態にならなければ水分不足ですから、花

ショウブの生育環境としてはよくない状況だと思います。乾燥状態は花ショウブにはいい環境ではないと思いますので、根本的な解決策にはなっていないと思われま

千葉課長：ある程度の水の深さは保たれる仕組みになっているようです。水位は一定になるようになってきているかと思

大森委員：植物担当なので気にしてはいたが、別用もあり花ショウブには足を運んでいませんでしたが、文化財課でも定期的な観察を行って、なにか対策をとってほしいと思

千葉課長：花輪堤の東側にある圃場に生育している花ショウブから種を採取し、発芽させたり、宮野目小学校（4年生）でも地域学習の一環で花ショウブを取り入れた授業を行っていて、圃場の花ショウブを種から育てる事業を行って

菊池会長：そのほかありませんか。

高橋委員：一般的な質問ですが、ニホンカモシカはいまでも絶滅が危惧される生育状態なのでは

千葉課長：ニホンカモシカは天然記念物に指定されています。生息数の実態調査については当方も情報を持っていないのでわかりませんが、今すぐ絶滅が危惧される状況ではないと思

佐竹委員：補足ですが、ニホンカモシカはまだ日本全国レベルで考えると貴重な生き物です。地域によっては、東北では、開発等によりニホンカモシカが里へ下りてきて遭遇する機会が増えている状況です。有害獣として話

酒井補佐：補足ですが、今年度国で早池峰山ろくのニホンカモシカ生息調査を実施したところ

佐竹委員：死亡の原因について教えてください。

事務局：交通事故死は少ないが、自然死、病死等ですでに死亡した個体を発見することが多いと思

菊池会長：その他ありませんか。

佐竹委員：花輪堤ですが、大森委員と私で一度現地を見たいのですが。根子さんも退職されたこと

れるように作ってやらないと、根本的な対策にはならないと思います。種から育てても、環境が適していないと生育しないと思います。根本的な対策を考えませんか。

阿部委員：チガヤはだめだ。きれいに刈るほど芝生と同じで芽を出して根を強く張ってくるので、きれいにして公園化しましたというのは、花ショウブにとってはいい環境ではないです。

大森委員：ドロの木は生育が早く乾燥地でも湿地でも生育するので、伐採してもらっていることはいいことです。我々が実際現地に行って調査することも必要だと思います。佐竹先生から今ご提案がありましたが、一度現地を調査したいと思います。一度といわず定期的な調査をしたほうがいいと思います。

佐竹委員：花ショウブを育てた経験がある阿部委員にもぜひ一緒に調査してほしいです。

阿部委員：堤には8月初めに行きましたが、その時には線路側のカヤの中に一輪花ショウブが咲いていました。条件を整えば花ショウブはどんどん増えるのではないのでしょうか。

大森委員：昔花巻にはもう一か所花ショウブの群落があって、そこは終戦後に無くなってしまったところがあります。そうならないようお願いしたいです。

菊池会長：事務局から、いままで出された要望についてお願いします。

千葉課長：来年度の話になりますが、大森委員と佐竹委員には現地にご足労いただきご指導いただきたいと思います。

菊池会長：その他ありませんか。

大森委員：カズクリについて、秋ごろ見る機会がありましたが、狭い敷地内に増えた若いカズクリの木が生育している状況がよくないと思われま。間隔をあけて植え替えたほうがいいと思いますので、対応を検討していただければと思います。

5 協議

(1)「清水寺嘉永3年算額・清水寺明治25年算額」の花巻市指定文化財の指定について

(2)「東光寺慶応2年算額」の花巻市指定文化財の指定について

(3)「上諏訪のキタゴヨウ」の花巻市指定文化財の指定について

調書作成者（中村委員、大森委員）より報告される。

質疑

鎌田委員：指定候補の各所有者は、指定に同意しているのでしょうか。

大森委員：所有者の承諾については、文化財課で対応されていると思われま。す。

高橋委員：キタゴヨウの樹齢は何年ほどでしょうか。

大森委員：おおよそ 100 年は経過していると思われませんが、所有者の話等にも樹齢を示すものがなく、無責任なことも言えないので樹齢については不明です。

菊池会長：キタゴヨウの前に生育していたブナの木はなぜ枯れてしまったのでしょうか。

大森委員：ブナは約 250 年以上生育すると思います。

高橋委員：キタゴヨウの指定理由として、低い場所（里）に大きく生育していることが貴重なのでしょうか。

大森委員：キタゴヨウは花巻市内でも射撃場の裏の山にイヌブナと一緒に生育している場所もあります。イヌブナが花巻に生育しているのは珍しいです。イヌブナは県内では沿岸に生育しています。できたら、この場所も指定して保護してほしいと考えています。

上諏訪のキタゴヨウは、直径 90 センチ以上の太さがあるキタゴヨウなので、今回指定の候補に挙げました。

菊池会長：以上の指定候補について、ご異議なしと見てよろしいでしょうか。

委員：異議なし。

6 その他

○若葉町防空監視哨跡の経緯について

千葉課長から説明

佐竹委員：北上市でも戦争遺跡として洞窟遺跡があるが、朝鮮半島の人たちの強制労働に関する話があり、地元の方たちも声を大きくして話ができない部分がある。ただ、できることなら戦争遺産もそろそろ正面から取り組まないと消滅する一方である。

菊池会長：花巻には、これ以外に戦争遺構はあるのでしょうか。

酒井補佐：花川橋や光徳寺の柱に銃弾の跡があります。この柱部分は改修後も残してもらうようお願いしているところです。博物館には爆弾の破片を資料として収蔵しています。

佐竹委員：解体して移築するにしても、いくら位費用が掛かるのでしょうか。

千葉課長：現在見積もりを業者に依頼しているところです。

佐竹委員：簡単な造りの建造物のようなので、移築には問題はないと思います。しっかりとした形で残っているので移転先が決まればぜひ移築保存してほしいところです。

千葉課長：基礎はコンクリート、壁は煉瓦です。移築以外に、模型化する方向での見積もりも検討しています。

佐竹委員：所有者は、市が土地を購入すれば問題ないのではないのでしょうか。

千葉課長：所有者は土地を売却する気持ちはないようです。また、立地から土地の価格が高いところでは。

高橋委員：花巻から後藤野の飛行場への道に設置されていることに価値があるようです。

○旧新興製作所跡地解体・掘削に係る工程及び文化財保護法に基づく対応予定表について

千葉課長から説明

高橋委員：佐藤昌蔵や那須川他山の碑がこの辺にあったようですが、その場所の特定は、今回の調査で分かるものでしょうか。

千葉課長：基礎跡が出るか不明です。東公園と呼ばれていたようですが、図面等もないので、わからない状況です。

酒井補佐：上部平坦地は昭和 18 年から新興製作所が建ちました。工場設置の際にかなり削平した可能性があり、石碑がどこにあったかどうかについてはわからないと思われま。

佐藤教育長：鎌田先生、なにか公園の資料等残っていませんか。

鎌田委員：ないです。

菊池会長：そのほか、なにかありませんか。

菊池会長：無いようですので、以上で会議を終了します。

7 閉 会